

令和元年度第1回運営委員会 議事概要

- ・開催日時 令和元年6月27日(木) 10時00分～12時00分
- ・出席者 運営委員…………… 13名出席(欠席委員:2名)
 ウイズセンター…………… 所長、次長、職員
 男女共同参画青少年課… 総括参事

議事	概要
1 開会 2 委員の紹介 3 委員長及び 副委員長の選出 4 議事 (1) ウイズセンター の概要及び令和 元年度事業の概 要について [質疑等] 委員 ウイズセンター 委員 ウイズセンター	ウイズセンター説明 ・「男性相談員による男性のための電話相談」事業は、どんな内容の相談があつて、どんな方が相談されるのか。実態を聞かせてほしい。 ・月に1回3時間程度で、昨年は20件の電話を受けている。電話の内容は、生活のこと、ただ話を聞いて欲しい等様々である。今年度の例では、LGBTに関する相談もあつた。 ・件数は少ないが、男性のための電話相談窓口があることによって、自分の他にも悩んでいる男性がいるという安心感にもつながるため、是非残して欲しいという意見もいただいている。今年度は、PRを充実させたいと考えている。 ・センター開館10年目に運営委員会から意見書を提出したことを、センターの沿革にぜひ記載いただきたい。 ・20周年記念事業の事業計画に記念講演、シンポジウムとあるが、具体的に何をするのか。 ・各団体によるワークショップとウイズセンターによるワークショップとあるが、つながりがどうなっているのか。 ・ゼミナールの申込者の状況を教えて欲しい。 ・意見書については、沿革にも記載する方向で考えていきたい。 ・記念講演は、坂東眞理子さんの講演会が決定しており、シンポジウムは、今のところ計画から落としている。 ・団体支援事業については、今年度は登録団体に限定せず、調査研究等を含めて拡大して募集を行っており、これを各団体によるワークショップ等と表現している。「ウイズセンターによるワークショップ」の枠で、

議事	概要
<p>委員</p> <p>ウィズセンター</p> <p>委員</p> <p>ウィズセンター</p> <p>委員</p> <p>委員</p> <p>男女共同参画 青少年課</p> <p>委員</p> <p>ウィズセンター</p> <p>委員</p>	<p>その実績報告をとりまとめる会を実施したいと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゼミナールの申込者については、個人の方が数名あるが、市町村役場の職員が多い。男女共同参画の担当者に限らず、色々な部署から毎年参加いただいている市もある。 ・ワークショップについては、補助を受けた団体が事業を年度前半で実施し、後半にとりまとめて、各団体の実績を発表するようなイメージか。 ・そうです。 ・現在の登録団体数や月間事業への参加状況について教えて欲しい。 ・登録団体数は約160団体である。 <p>活動状況は様々で、会議室やメールボックスの利用が主な団体や、チラシの送付を求めて登録を行っている団体などもある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月間事業への参加状況については、昨年度は活動団体支援事業を4団体が実施、団体交流会には11団体が参加した他、パネル展示、メッセージカードの展示等で多くの団体に参加いただいている。 ・こうしたイベントの参加にはエネルギーが必要であり、特定の団体に集中しがちである。今年は20周年の節目でもあり、新規の団体の参加について、委員さんから呼びかけをお願いしたい。 ・学生の就職活動の際、ワーク・ライフ・バランス（WLB）、女性活躍推進等への取組が企業選択の目安となっていると聞く。県が男女共同参画、WLBの推進等についての企業の認証制度を設けてはどうか。女性活躍推進リーディングカンパニー等の表彰は多くの県で実施しているようである。 ・当課では、そうした制度がない。他部局にも意見をお伝えしたい。 ・女性の経営する小規模な会社では、女性の働き方について、フレックス制の導入等、WLBで柔軟な対応している中小企業はたくさんあると思う。ぜひ、学生さんに知っていただきたい。 <p>また、それで経営者が助けられることもあると思うが、どういう形で実施するのがいいか分からない。また、ご指導、ご意見をいただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性経営者は1割に満たない、また長く続かない。それは、介護、出産の問題がある。そういったところに、メスを入れていきたい。 ・ウィズセンターでは、企業へ出向いてWLBについての助言を行ったりプログラムを組む等の出前講座を実施している。また、県庁でも委託事業として実施しているものもある。ぜひ、活用をお願いしたい。 ・会議をウィズセンターの会議室で行うだけでも、1つの意識啓発になると思う。 ・皆さんの職場に、この委員会での意見を持って帰って、こういう意見があると広めていただきたい。

議事	概要
委員 ウィズセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 20周年記念事業の予算について、その振り分けはまだ決まっていないのか。事業費の使い方や20周年事業について、説明いただきたい。 ・ これまでいただいた意見を集約して、20周年団体等活動活性化事業の参加を募っているところである。 ・ 予算としては、20周年事業として140万円と例年の月間事業の予算がある。 ・ 坂東さんに来ていただく講演会については、例年より費用がかかることと、団体の活性化事業は例年1団体5万円を実施しているが、今年は将来につながるようなものであれば、上限を拡大して助成することを可能としている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2021年度には第5次の「おかやまウィズプラン」ができるようだが、作成プロセスはどうなるのか。せっかく登録団体が160もあり、20周年でいろいろな意見も集められるので、プランに反映できるような機会があれば良いと思う。
男女共同参画 青少年課	<ul style="list-style-type: none"> ・ プランについては、来年度作成して、再来年度から実施する予定だ。 ・ 意見の聴取については、主に審議会になる。また、パブリックコメントで広く県民の意見を聞く他、市町村とか関係団体にもできるだけ広く意見を聞きたいと思っているので、ウィズセンターに意見を届けていただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ パブリックコメントを目にすることも多いが、なかなか言葉にするのが難しく、意見を出しにくいと感じている。 ・ ウィズセンターの方で、わかりやすい質問用紙等にして、アンケートとかの際にちょっと書いてもらえるようなものに集約できたらいいなと思っている。
ウィズセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・ ウィズセンターでは事業の際、必ずアンケートを取っているので、ウィズプランに対する意見をいただくようなことを考えていきたい。
(2)その他	
ウィズセンター	<p>前回の運営委員会での、事業実績について満足度や達成度についてわかりやすい説明を求める意見に関し、ウィズセンターから、グラフでの分析を添付し追加報告した。</p>
男女共同参画 青少年課	<p>先に質問のあったワーク・ライフ・バランスに関連して、岡山県で作成したパンフレット2冊を配布し、男女共同参画青少年課から説明を行った。</p>
5 閉会	以 上

※ウィズセンター運営委員会の概要はこちら → <http://www.pref.okayama.jp/page/462788.html>